



県営中城公園  
ニュースレター  
2020年12月号

# くもぐす



## 公園からのお知らせ

**利用者の皆様へ**  
来園する際には新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。  
日帰りキャンプ場について  
○利用人数は1日2団体(団体5名以内)かつ事前予約制と致します。



## 台グスクの樹木たち6

**ケイヌビワ**  
方言名:アンマーチーチー  
クワ科 淡路島、トカラ列島～先島諸島、大東諸島に分布  
イヌビワの変種。低地から山地にかけて普通に見ることのできる落葉低木です。イチジク属の中では唯一の落葉性で晩秋になると葉が黄色になります。雌果実は黒熟し甘く美味しいです。見つけたら、生育場所を友達にも教えませんでした。



ケイヌビワの葉



雌果実



紅葉



雄果実

**シマグワ**  
方言名:クワーギ、ナンデーシ、パンキズイー、ナネーズ  
クワ科 台湾、日本、沖縄各島に分布  
琉球列島を含む日本や中国の原産で落葉の中高木です。シマグワの利用価値は高く葉は養蚕、ヤギ等の家畜、爬虫類の餌として最適で、新芽 新葉はサラダや天ぷらにして食べられます。多量につく果実はそのまま食べても美味しいし、ケーキなどのお菓子の材料に使います。材はキクラゲの原木、樹皮からは繊維をとり黄色の染色にも利用されます。桑酒は樹皮を焼酎につけて作ります。根皮は漢方薬として利尿剤に用いられます。また、実が良く付くので野鳥を呼ぶのにもよいです。  
性質は強く海岸から野山、庭、公園などに自然に生えるパイオニア的な植物の一つ。  
方言のナンデーシは琉歌で桑の木のこと、ナネーズは年に7回実が付くという意味です。



シマグワの葉



花



果実



新葉

**ハマイヌビワ**  
方言名:アサカニク、アタナク、アチネーク、アンカニク  
クワ科 トカラ以南、琉球列島、東南アジア、中国に分布  
低地から山地にかけて普通にみられる常緑の樹木です。樹木の枝のくぼみ、岩の隙間に生えることもあります。ときに、樹木の枝のくぼみに生えた木は成長し、ついには乗っ取る「絞め殺し木」の一つになります。利用は葉を飼料、緑肥に。成長が早く強い性質なので道路緑化樹、公園、庭園、防風防潮、緑陰樹防風林に使います。



葉と果実



樹木のくぼみから生える苗



乗っ取りに成功しつつある



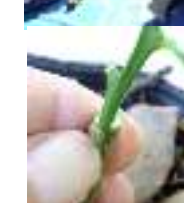
## 中城公園イベント案内



### 「接ぎ木体験」12/5

日時:12月5日(土)13:30~15:00  
参加料:1000円(材料費込み)  
場所:中城公園 会議室  
定員:10名  
講師:比嘉正一(沖縄有用植物研究会)

新型コロナウイルス感染症対策についてのごお願い  
○当日は自宅ですべて検温をしてください。  
検温をしていない方や体調不良の方の参加は認めません。  
発熱の症状のある方(体温37.5度以上)  
過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方  
感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方



ミカン類の接ぎ木



クメノサクラの接ぎ木

**参加申し込み** 県営中城公園管理事務所 (098)935-2666

大雨等の場合は延期が中止。 実施の様子を撮影し、報告書や今後の資料に使うことがあります。



アサギマダラ

県営中城公園ニュースレター

# くもぐす

県営中城公園管理事務所 2020年12月号  
〒901-2315 沖縄県北中城村字荻道平田原370-2  
TEL(098)935-2666 FAX(098)935-3533

編集・発行:比嘉正一 <https://www.okinawa-park.jp>